



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 臨床研修部 藤原 悠華子

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 藤原 悠華子

【指導医】

聖路加国際病院 神経内科 木村 哲也、近藤 円香

当院で認知機能のテストを受けた方を対象とした認知症に関する研究

1.研究の対象

2011年1月～2022年6月に当院で改訂長谷川式簡易知能評価スケールを用いて認知機能の評価された方

改訂長谷川式簡易知能評価スケールとは認知機能の検査として用いられる評価法のひとつです。

2.研究の目的・方法

入院患者の認知機能の低下はしばしば問題になり、その原因のひとつとしてせん妄（一時的な認知機能低下）が考えられておりますが、今回、入院による長期的な認知機能の低下について調査することで、その病状の推移と長期的な見通しについて明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2023年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 改訂長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)の評価結果、入院期間、既往歴、薬剤歴、合併症、家族歴、カルテ番号、年齢、性別 等

《試料》 なし

本研究の実施に関し被験者の権利面及び倫理面について問題がないことを倫理審査委員会の承認を得ています。